

救急専門コースのまとめ

— BLSとACLSについて —

A summary of the program for expert emergency nursing

— BLS and ACLS —

救急部・集中治療部：小林 利江・笠原百合子・石川 千津

〈要 旨〉

救急専門コース受講生の受講希望の理由は、普段の病棟における救急時のきちんとした知識・技術を身につけたいというものであった。そこで救急コース終了後に、コース認定基準の6割の講義を受講した7名に対しアンケートをとり今後の救急コースのあり方を考えてみた。

結果は救急コース受講生は、臨床の場において患者急変時に適切に対処できる知識・技術を持っているか不安に思っており、有効な心肺蘇生をおこなうために確実な知識、技術を身につけることを希望していた。

今後は急変場面に直面した時に、冷静に適切な処置が行えるように、ACLS教育を充実させていく必要がある。

〈キーワード〉

急変時 BLS ACLS

1. はじめに

救急部・集中治療部では、平成12年度、表1の内容で救急専門コースを開催した。

このなかでBLS (Basic Life Support 一次救命処置) とACLS (Advanced Cardiac Life Support 二次救命処置) の講義と実技を行った。

そこで、平成12年度の救急コース受講生に対する受講後のアンケート結果より、今後の救急コースのあり方を考えてみた。

2. 方 法

平成12年度の救急コースを申し込んだ受講生18名のうち、コース認定基準の $\frac{2}{3}$ の講義を受講した7名に対し、全講義終了後表2のごとくのアンケートをとった。

3. 結 果

7名全員から回答を得た。

最も興味を覚えた講義はACLS 6名、BLS 3名、災害医療3名、救急で使用する薬剤の作用2名であった。

最も役にたった講義はACLS 3名、救急で使用する薬剤の作用3名、BLS 2名、除細動・心肺蘇生時に用いる薬剤2名、救命医療とは1名、危機理論の概略と事例への応用1名であった。

心肺蘇生法については、過去に心肺蘇生の講義実習を受けたことがある者は5名で、院内研修、病棟、自動車学校で受けていた。実際に心肺蘇生を行った経験のある者は2名で、行った状況は病

棟で心室細動の患者に対してと、心停止時の心マッサージであり、病院外においての心肺蘇生を経験している者はいなかった。また心肺蘇生の講義実習を今後も受けたいかの質問には全員が希望していた。

4. 考 察

BLSは一般市民における救命講習会や自動車学校で広く行われており、平成6年度からは高校の保健体育教育にも取り入れられていて、我々看護者も十分に習得していなければならない一般手技である。

ほとんどの救急コース受講者の受講理由は、普段の病棟における急変時の対応について、きちんとした知識、技術を身につけたいという理由であった。

調査結果からは最も興味を覚えた講義として、6名がACLSをあげており、役にたった講義として、3名がACLSと救急で使用する薬剤の作用を、2名がBLSと除細動治療・心肺蘇生時に用いる薬剤をあげている。

救急コース受講者は今回実技を含む講義を受けたが、心肺蘇生が必要な場面に遭遇したとき、実際に行う自信のある者は3名であり、7名全員が再度心肺蘇生の講義を受けたいと希望していた。また自信があると答えた者でもACLSをもっと学びたいと答えている。

これらのことから、受講生は臨床の場において患者急変時に適切に対処できる知識、技術を持っているか不安に思っており、有効な心肺蘇生を行うために確実な知識、技術を身につけることを希望していることがわかる。

また「救急と縁のない病棟だが、命にかかわることだから知識技術を身につけたい。」という意見や「知っているようなつもりでいたことがあった。新しい知識・技術を常に学んでいなければならない。」という意見があった。予測しない事態が起こった場合、看護婦が第一発見者となる確率が高く、そのような場合でも冷静に適切な処置が行えるようにACLS教育を充実させることが必要であり、病室での急変を想定したシミュレーションも行っていく必要があると思われる。

5. おわりに

多くの看護者にとって急変場面に直面する機会は多くはないと思うが、急変場面に直面した時に、適切に対処できるようなACLS教育を提供できる救急専門コースとしていきたい。

また昨年8月の米国におけるACLSガイドラインの改定を受けて、わが国でも全国的にACLSの講習が組織化されている。これらの情報を的確に取り入れて進めていきたい。

参考文献

- 1) 田中行夫：ACLSマニュアル。山梨医科大学救急部集中治療部編

表1 救急コース講義内容

救命医療とは
救命医療・脳死・脳蘇生について
災害医療
危機理論の概略と事例への応用
BLS
ACLS
除細動治療・心肺蘇生時に用いる薬剤
救急で使用する薬剤の作用

表2 救急専門コース受講者アンケート

1. 最も興味を覚えた講義を2つあげてください。
2. 最も役に立った講義を2つあげてください。
3. 心肺蘇生法 (BLA, ACLS) についてお尋ねします。
 - 1) いままで心肺蘇生法の講義実習をうけたことがありますか
・どこで受けましたか
 - 2) 実際に心肺蘇生を行ったことがありますか
・どんな状況で行いましたか
 - 3) 心肺蘇生が必要な場面に遭遇した時実際に行う自信がありますか
 - 4) 心肺蘇生の講義実習をまた受けたいと思いますか